

## 中央区協働推進会議（第8回）議事要旨

---

### 1. 日時

平成21年1月29日（木）13:00～14:30

### 2. 場所

中央区役所別館6階A会議室

### 3. 出席者

#### 【委員】

瀧澤利行（会長）、山岸秀雄（副会長）、山井理恵、古澤悦子、豊田正文、小泉典久、小池正男

#### 【事務局】

地域振興課長、協働推進主査

#### （主な議題）

1. これまでの議論のまとめについて
  2. 協働事例（銀座ブロッサム・ビーガーデン・プロジェクト）見学
- 

#### 〔議事の経過〕

- 1 事務局より、中央区協働推進会議のこれまでの議論のまとめと、庁内の検討状況について、以下のような説明がなされた。
  - 今まで会議での審議をもとに、配布した資料2のような形で現在、庁内の合意形成を行っている。具体的には、中間支援のあり方、協働の仕組みづくり、協働事業の評価、協働のための人材育成方法の4つの柱があるが、特に中間支援のあり方と協働の仕組みづくりが要になると考えている。まだ、最終的な合意形成には至っていないが、継続的に検討を重ねていきたい。
- 2 中央区の協働事例である「銀座ブロッサム・ビーガーデン・プロジェクト」について事務局から説明がなされ、意見交換が行われた。その後、実際に「銀座ブロッサム・ビーガーデン・プロジェクト」の見学を行った。委員からの主な意見等は以下のとおりである。
  - 「銀座ブロッサム・ビーガーデン・プロジェクト」は、環境対策として緑化した屋上を、区民やNPO等が活動展開できる場として提供する形で、協働の一つのモデルと言える。

- 協働というと地味なものが多いが、こういう何か華やかなものがあるのは、とてもよい。
- この事例は、政策課題として既に予算化されていたものをうまく活用してできたものである。これは、実際に既存の政策課題の中でいろいろ活用できそうである。
- 政策課題としてある程度重要だということに関しては、優先的にこれを協働化していくということも一つの仕組みとしてはあり得る。

3 次回会議については、5月ぐらいを目途に開催することとなった。